

令和元年度新年度予算懇談会 開催議事録

開催日時：令和元年6月17日（月）午後6時30分～8時10分

場 所：地域交流センターいわま あたご

出席者：7名

《予算説明後の意見交換》

- 1 市の高齢化率の上昇について
- 2 イノシシの捕獲について
- 3 農産物について
- 4 国体合気道のPRについて
- 5 空き家政策の推進について
- 6 職員の兼業・副業について
- 7 国体合気道デモンストレーションについて

1 市の高齢化率の上昇について

【意見等】

岩間地区の中でも、上郷の高齢化率は30%をかなり超えていると感じる。まもなく限界集落になってしまう可能性も高いと思う。市の高齢化率上昇についてどう考えているか。

【回答】

市全体の高齢化率は30%を超えていますが、高齢化率は65歳以上としてカウントされています。しかし、現状65歳以上でも活躍されている方が多くいますので、単純に数字だけで市全体の力が下がっているとは判断していません。ただ、後継者がいないなどの人口構造になっていることが問題であると思います。ですから全体としては、空家を求めている人とのマッチングを進めたり、各地域では自助共助の部分を手早く進めて、将来はAIも絡めて、高齢者とされてきた65歳以上でも働き続けられる社会を目指していきます。

2 イノシシの捕獲について

【意見等】

暗視カメラを設置して、イノシシの行動に合わせて箱罠を設置したいが、箱罠設置には隣接地の地主の同意が必要となる。隣接地が不在地主だと許可が取れないためイノシシの通り道だと分かっているにもかかわらず、その土地に置くことができない。そのあたりの決まりを変えてもらえないか。

【回答】

イノシシ捕獲については、個人で色々な意見があり、箱罠を移動したとき規

則に沿って実施しないとクレームが来た場合に対応できないため、ご相談いただければできるだけ柔軟に対応させていただきます。なお、7月1日から隣接地の同意は不要となります。

3 農産物について

【意見等】

個人的には、銀座の飲食店組合の方から笠間の野菜を使いたいとか、笠間と交流を深めたいとの話を聞いていて、市へも相談しているが、難しい部分があるのか話が進まない。市として積極的に流通させるとか考えはあるか。

【回答】

過去に東京都中央区で農産物販売を行っていましたが、実際のところ採算が合わず、継続することができなかった経緯があります。

市としては、大規模農家の方がお付き合いのある農家さんと一緒に農産物を販売するといった場合に、それを繋ぐ役割として市が入らせていただくことはできませんが市が主導して繋いでいくことは難しいと思います。今後も皆さんと、お互いに連携協力していきたいと考えます。

4 国体合気道の PR について

【意見等】

国体でのデモンストレーション競技の合気道をアピールしていくとの話だが、笠間市はよく SNS で情報発信していると思うし、SNS はとても効果的だと思うので合気道のことについてもっと情報発信をしていくことが良いと思う。自分自身も市のツイッターでこの説明会の情報を見て来た。

【回答】

タイムリーな情報を発信できるよう、意見をふまえて、さらに実施していきます。

5 空き家政策の推進について

【意見等】

空き家政策の推進をお願いしたい。相談内容によっては市の担当窓口が別の課になってしまったりするので、できたら一本化するとかもっと分かりやすくしてほしい。

【回答】

できるだけ、分かりやすいようにしっかり対応していきます。

6 職員の兼業・副業について

【意見等】

職員の兼業・副業について、市としてどのように考えているか聞きたい。職員が好きなこと、得意なことを勉強して、それを活用して市民に還元できれば市のイメージアップや自己成長に繋がると思う。働き方改革に繋がるのではないか。

【回答】

以前から副業については検討していて、現在進めているところです。副業はボランティアではないので、報酬はきちんと受け取るべきと考えます。ただ、市役所職員として、時間や日数等に制限や条件を設けて、制度を確立することが必須だと思います。また、技術や資格を持っている職員がいるので、それを生かして社会貢献に繋がれば良いと考えて進めていきたいと思っています。

7 国体合気道デモンストレーションについて

【意見等】

合気道デモンストレーションは毎年行われているのか？

【回答】

8月実施のものは、茨城国体に合わせてやっていますが、その他にも県内で修練に励んでいる方を対象とした茨城県合気道の演武大会が毎年あります。また、全国高等学校合気道演武大会は5年に一度開催があります。